

未来を拓く人づくり推進事業研修報告

平成24年1月5日から12日までの8日間、和寒町未来を拓く人づくり推進事業補助金を活用し、和寒中学校2年生12名がカナダへ研修に行き、現地の同年代の学生との交流や、ホームステイをとおり価値観や考えかた、文化に触れ、様々な事を学んできました。

参加者12名を代表して菊地美咲さんのレポートを報告いたします。

また、参加者全員の感想文集を公民館にて閲覧することができます。



お世話になった学校・ホームステイ先との記念写真

研修参加者

犬養 賢弥くん	窪田 翔くん	窪田 航くん	高瀬 弘大くん
西田 快くん	西山 拓斗くん	半澤 拓弥くん	吉田 静槻くん
菊地 美咲さん	佐々木 萌さん	須藤 実咲さん	高原 栞菜さん

国際交流研修事業に参加して

菊地 美咲

私は1月5日から12日までカナダに行ってきました。私がカナダに行こうとした理由は単純に外国に行ってみたかったからです。私は絶対に外国に行く事は無いんだと思っていたのでカナダに行けてとても良かったです。

カナダに行く時、とても不安でした。私がカナダで一週間生活できるのか……。しかし一言でも多く英語を使おうと頑張ったのでカナダ人と仲良くする事が出来ました。カナダに行き思ったのは、カナダの人はとても優しいという事です。私達が行ったアルバータ州にある町バンフやホームステイ先でとても親切に接してもらいとても嬉しかったです。バンフでは、色んな所に行き、接する場面が多かったです。町に行った時、買い物しようと思い、お金を出そうと思ったけどまだお金の事がよく分からなくて戸惑っていると、細かく説明してくれて払う事が出来ました。教えてもらった時、私は感動しました。カナダは良い所だと思います。他にはバンフにいる時、スキーをしました。今年初のスキーだったので滑れるか不安でしたが案外楽しく滑れたのでとても最高でした。スキー場はとても大きく和寒のスキー場の何倍もの大きさでとてもびっくりしました。リフトでは4人乗りもあり、乗るのが良かったです。また乗りたいと思いました。

学校交流では小・中・高生の皆さんと遊びました。最初に高校に行った時、大きくていいなと思いました。色んな授業を見る事が出来て良かったです。日本語学級で日本語のゲームをしました。何人かの生徒と友達になる事が出来ました。小・中学生と遊んだ時は説明に少し時間がかかりましたが、とても楽しく遊ぶ事が出来ました。

私がカナダに行き心に残った事はホームステイです。ホームステイ先の人と交流をした時、緊張しすぎであまり喋る事が出来ませんでした。でもホームステイ先に行き、少し落ち着いたら、ちょっとずつ英語を喋れました。そしたら、レベッカさんと一緒にクッキー作りをすることになりました。カナダと日本のクッキー作りは似ているけど入れるものが違いました。焼けた後みんなでクッキーにデコレーションをしました。私はクッキーに日本語で「友」や「愛」等色々書きました。そのクッキーはとても美味しかったです。日本のクッキーと味が違ってとても良かったです。ホームステイの人とお別れする時、私は寂しかったです。しかし、最後は笑顔でお別れしました。

この研修はとても良い経験になりました。自分がどれだけ英語を使えるかどうか試す事も出来良かったです。この研修に参加出来たのは和寒町や、先生方のおかげです。けど、一番は親のおかげでもあります。なのでこの経験をこれからの生活に上手く活かせるように、頑張っていきたいと思います。今回は本当にありがとうございました。



カナダの学生に日本の文化を紹介